# 令和 7 年度 社会福祉法人次世代経営塾

(高齢・障害経営法人編/第7期)

# 開催要項

## 1 趣旨

公益性と非営利性を有する社会福祉法人は、地域共生社会の実現に向けて、様々な福祉サービスの担い手としての役割を果たすことが求められています。 本講座は、社会福祉法人を取り巻く状況や関連する分野の施策動向などを理解し、次世代を担う経営幹部・次期後継者の方々が、これからの法人運営に必要な経営者としての知識や技術、心構え等を学び、自律的な経営を行うことができる経営幹部となることを目的に開催します。

#### 2 主催

社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会・県社会福祉法人経営者協議会

- **3 定員及び受講対象者** 30名
  - ・介護保険事業及び障害福祉サービス事業を実施している法人向け
  - ・社会福祉法人経営に携わる経営幹部及び次期後継者(予定者を含む)
  - ・法人の経営戦略や中長期計画の策定に携わる者(予定者を含む)

#### 4 受講料

全 4 回受講 経営協会員法人: 25,000 円(うち、消費税 2,273 円) /人

経営協非会員法人:50,000円(うち、消費税4,545円)/人

**5 会 場** 沖縄県総合福祉センター 東棟 4 階 402 研修室

住所:那覇市首里石嶺町 4-373-1 沖縄県総合福祉センター内

## 6 講 師

株式会社 CS アビリティ 代表取締役社長 福祉・介護・医療経営戦略コンサルタント 鈴木 真一 氏



鈴木 真一 氏 <プロフィール>

外資系コンサルティング会社、大手税理士法人マーケティング部長を経て、 現職。社会福祉法人や公益法人などの非営利組織や一般企業、各種団 体に対し業務改善策や組織再編、新規事業、事業継続などの経営コンサ ルティングの提案・提言を数多く行い、全国各地での講演や支援プロジェク

トに関わる。セミナー及び研修講師のほか、経営企画室機能強化支援、事業計画書策定、収支 改善支援、人事考課制度・キャリアパス構築、階層別職員研修、新規事業開発支援など経営全 般のコンサルティング業務に従事している。

その他、現在は沖縄県内の社会福祉法人の理事としても従事している。本会では年間研修講師を 2018 年より務め、社会福祉法人次世代経営塾は 7 期目を迎える。

	日時	内容
連続講座(全4回)	【第1回】	・研修オリエンテーション(参加の仕方、最終成果イメージの説明)
	10月28日	テーマ①: 今後の社会保障制度と事業環境する
	9時30分~	
	12時30分	社会保障制度改革を"勉強した"ではなく、自ら理解して自法人でイメージの置き換えができることです。
	15 吨 20 沿	そのイメージを以って自法人に必要となる課題を見つけ、対処をちゃんと検討する準備ができます。
		研修で期待できる成果
	県 総 合 福 祉 センター	・社会保障制度改革の方向性と今後の社会福祉法人の在り方を説明できる
	402 研修室	(演習・宿題) 社会保障制度の今後を整理して、自法人に置き換えた際の課題のレポート
	【第2回】	テーマ②:マーケット
	11月26日	自法人が置かれた地域の 2025 年~2040 年~2050 年に、経営環境がどうなっていくのかを実際
	13時30分~	に"読み込む"作業を行います。対象利用ニーズ数と働き手人口の推移から残された時間を設定し、それ
	16 時 30 分	までに何をしておくべきかを自ら考える機会として、次回以降のテーマ③④で検討すべきポイントを用意し   +++
		ます。 
	県総合福祉センター 402 研修	研修で期待できる成果
	402 व्याङ	・自法人の地域の人口の推移から事業に関わる要因の動向が分かる
		(演習・宿題) 自法人の営業展開地域の今後の傾向と起きうる予測のレポート
		テーマ③:事業ポテンシャル
		今ある事業における事業ポテンシャルについて評価します。
	【第3回】	・適正な事業経営指標に対して、現在の状況がどうなのか?
	12月26日	・そもそも事業の目標はどこにその指標を置くべきか?
	10 時 00 分~	・今の事業の品質およびコンセプトは間違っていないか?
	16 時 30 分	今後必要な事業について検証します
	県総合福祉センター	<ul><li>・事業経営はコントロールできているか?</li><li>・法人内の事業のそれぞれのポジションは正しいか?</li></ul>
	402 研修	研修で期待できる成果
		・既存各事業の真の実力、改善余地を数字で把握できる
		・今後必要となる事業のあり方(拡大・追加・集約・集中・ポジション)を考える機会
		(演習・宿題) 自法人および各事業の棚卸しを改善アクションテーマの検討
		テーマ4:人事戦略
	【第4回】	<b>プーマ④:入事戦略</b>
	1月20日	
	10 時 00 分~	│ めていく理由に目を向け、人が集まる組織にならなければ事業継続は実現しません。また、事業目標を │ 設定しても、実際にそれを実行するのは現場管理職であり職員です。その管理職や職員に意欲がなけ
	16 時 30 分	放定してい、実際にていた実行するのは状物管理職でのの職員です。この管理職や職員に悪味がない   れば目標は実現できません。この人材の確保と育成の両方を実現するために必要なポイントを学びま
		11は白塚は天城できょどん。この人物の唯株と自成の画力で天城するにめた必要なが12下で手びます。
		研修で期待できる成果 
	県総合福祉センター	・これから人材育成と人材確保が事業戦略となる理屈と必要性が分かる
	102 111192	(当日演習) 自法人の人材育成と人材確保の棚卸しで必要な取組みを企画する
		全テーマ①→②→③→④の総括・まとめ(自法人の経営計画策定に向けて)

- 8 持参するもの ノートパソコン (一人/1 台) wi-fi 接続可能な機種 ※1 事業所で 1 台でも可※第 2 回・第 3 回・第 4 回講座においては、課題作成等でノートパソコンを使用します。
- 9 申込期限 令和7年10月14日(火)

# 10 申込方法

(1) 下記 web 申込入力フォームよりお申し込みください。

https://ws.formzu.net/fgen/S48830353/

※FAX による受付は行っておりません。

- (2) 各法人から複数名の参加も可能です。
- (3) 参加費については、下記の指定口座へ令和7年10月24日までにお振込みください。
- (4) 研修を欠席された場合、研修資料を後日送付致します。欠席による参加費の返金はありません。

# 【参加費振込先】

■金融機関名:琉球銀行 石嶺支店 (店番:323)

■預金種類:普通預金 ■口座番号:315942

■口座名義:社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会

※フリガナは、「オキナワケンシャカイフクシキョウギカイ」とご記入ください。

#### 【お振込み時の注意】経理担当者へのお願い

- ■振込先が確認できるように、必ず御依頼人名(施設名)を先に記入ください。
- ■振込手数料は、各参加者負担となりますので、御了承ください。

#### 11 お問合せ先

沖縄県社会福祉協議会 施設団体福祉部

県社会福祉法人経営者協議会·事務局 (担当:新屋·新垣)

〒903-8603 那覇市首里石嶺町 4-373-1

TEL 098-887-2000 Mail: keiei@okishakyo.or.jp



